



げんきな子ども

かんがえる子ども

やさしい子ども

Happy and Smile

新本幼稚園<音楽・英語特区>

(園長だより) 令和7年9月17日号

親子で弁当つくろうDAY

9月12日は親子で作ったお弁当を持ってきて、幼稚園で食べました。おうちの人と相談してお弁当に入れる食材を一緒に買いに行ったり、お弁当づくりを一緒にしたりして、どの子もお弁当の時間を楽しみに



してやってきました。「たこさんウインナーをきったよ」「おにぎりをにぎったよ」「ゆでたまごのからをむいて、つぶして、マヨネーズをいれてまぜたよ」「たまごをやいたよ」「えだまめをいれたよ」「おにぎりとおかずをつめたよ」「デザートの日をかいにいったよ」等々、子どもたちがはりきってお弁当づくりをしている様子が目に浮かび、大変嬉しく思いました。今回、お子さんが体調を崩してお弁当づくりができなかったご家庭もありましたが、取り組んでくださった全てのおうちの方から「今後も子どもと一緒に料理に関することに取り組んでみたい」とのアンケート結果をいただきました。一昨年度から幼稚園給食が始まり、お弁当を持ってくる日が年に1・2回と限られている中、子どもたちが主体的にお弁当づくりに関わることで、食への興味・関心がより高まり、食べ物を大事にする気持ちや作ってくれる人への感謝の気持ちも育まれていくのではないかと思います。保護者の皆様には、お忙しい中お弁当づくりにご協力いただき、またアンケートにもお答えいただき、ありがとうございました。

「親子で弁当つくろうDAY」アンケートより

☆一緒に作ってみて楽しかったこと、にこにこ笑顔にな

ったこと(子どもの様子や言葉、印象に残ったこと、成長を感じたことなど)を教えてください。



料理中、すごく生き生きしている感じで、集中力もすごかったです。スーパーで食材を買う時も、笑顔いっぱいでした。

お弁当づくりに間に合うように、自分で起きてきました。お弁当を作ることをすごく楽しみにしていて、進んで準備ができました。

弁当の中身から、切る、焼く、つめるの全てを子どもがしました。普段より起きる時間も早く眠そうでしたが、とてもはりきっていました。

すずめのピックを梨にさして盛り付けた時には満足そうでした。

メニューを考えている時はとても楽しそうで、たくさんの案を出してくれました。つるつる滑るウインナーを切るという少し難しいことにも頑張って挑戦しました。

簡単な作業が多かったのですが、できるところは全てしてもらいましたが、包丁の使い方や具ののせ方、スプーンで混ぜる作業など、上手にできていて成長を感じました。

張り切ってメニューを考え、当日も早起しました。何でも「やりたい、やりたい」で弁当づくりをととても楽しんでいました。

妹の朝ごはんの分も多めに作ってもらったのですが、「えー、おれがやるん?」と言いつつも顔はニヤニヤしながら作ってくれました。

朝ごはんに、残ったものをお兄ちゃん達に試食してもらって、「おいしい!!」と言ってもらえて、とても嬉しそうでした。

カボチャの重さをはかってみたよ



幼稚園の畑で育てたカボチャ。1学期末に収穫した3個と、2学期になって収穫した2個のカボチャ。机の上に置いているカボチャを持ち上げては「おもたい～」と言っていた子どもたち。身体計測をした日、「カボチャの重さも量ってみようか」ということで、1号から5号までのカボチャを順番に量ってみることに。1号は1.35kg、2号は2.52kg、3号は1.75kg、4号は1.83kg、5号は1.24kgで、台ばかりの針が一番動いた2号カボチャが一番重いことが分かりました。たくさんとれたカボチャでどんな料理を作ろうかと、今めろん組さんが相談しているところです。

☆メディアコントロール週間<チャレンジカード>「朝ごはん」「寝る前の歯みがき」はよく頑張っていました。「メディア60分以内」は普段より頑張った子が多かったようですが、あと一歩という子もいました。「仕上げ磨き」はむし歯予防にとっても大切なので、これからも毎日続けましょう。